

生活支援体制整備事業（地域の支え合いの体制づくりの推進）

第1回校区別福祉委員会開催

この委員会は、区長、民生児童委員、福祉推進委員等で構成しており、地域の高齢者等を支援するための関係者間のネットワークづくりと情報共有・連携の場づくりを目的としています。

地域での困りごとを把握・共有し、住民・関係団体・行政等と一緒に考え、アイデアを出し、住みやすいまちづくりの実現に向けた話し合いを進めていきます。



7月に第1回委員会を2校区合同で開催しました。1月に発生した能登半島地震避難所支援等支援の報告（神戸町役場総務課伊室氏）を聞き、続いて『災害時に自分や家族、地域が守られる「支え合いとつながり」を考える』をテーマにぎふNPOセンター野尻智周氏を講師にグループワークを行いました。

“えんたくん”（ワークショップツール）を使用し、日常の地域の人とのかかわりや地域に対する思いなどいろいろな情報について意見交換や共有を行いました。



▲ 神戸小・下宮小校区



▲ 南平野小・北小校区

『社協会費』御礼と報告

令和6年度 社協会費へのご協力、ありがとうございました！

会費総額 **2,927,500円** (49地区、5,855世帯)

【主な使いみち】

- 福祉推進委員活動の推進
- ボランティア活動の推進・育成
- 見守りネットワーク活動事業等の地域福祉活動事業
- 広報誌「社協だより」の発行
- 生理用品配布事業
- 子ども応援弁当 など

会費の納入について、町民の皆様のご理解とご協力をいただきありがとうございました。また、各区長様には、ご多忙のところ納付につきましてご尽力を賜わり、心より厚く御礼申し上げます。

皆様からお寄せいただいた会費は、**貴重な社協の自主財源として地域に密着した福祉活動の費用に使わせていただきます。**

地域を良くする財源です！



今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。